

福岡県教育委員会では、児童生徒に国語、算数・数学における基礎基本を含む活用力（基礎的・基本的な知識・技能及び思考力、判断力、表現力等）を育むとともに、地域間の学力向上の取組の差を解消することを目的として、平成25年度から小学校5年生～中学校3年生向けの国語、算数・数学の教材集を作成・配布しました。各学校においては、教材集を授業等で繰り返し活用し、取組の改善が図られてきました。

また、平成28年度からは、学力向上に係る検証改善サイクルを小学校中学年から一層計画的に推進するために、小学校4年生向けの教材集を新たに作成してきました。

この度、中学校学習指導要領（平成29年告示）の全面実施を受けて、教材集の改訂を行いました。

各学校では、授業の中だけでなく、朝の学習の時間や家庭学習等における補充・発展問題として活用していただいているところですが、更に、各問題の特質に応じて、先生方の授業づくりや校内研修の際の参考資料としても活用され、基礎基本を含む活用力の向上に役立てていただくことをお願いします。

令和5年3月

福岡県教育委員会

中学校

国語

追補版

基礎基本を含む活用力を育成する教材集

目次

1 単位時間程度で活用する教材（大問）

1 立場を理解しながら、計画的に話し合う。

（話すこと・聞くこと）

2 経験したことや想像したことをもとに文章を書く。

（書くこと）

3 登場人物の心情・場面描写をとらえる。

（読むこと）

大問①～③の出題の趣旨・正答について

35  
～  
37

2 短い時間で活用する教材（小問）

1 自分との考えの違いを整理しながら聞く。

（話すこと・聞くこと）

2 相手の反応を踏まえながら話す。

（話すこと・聞くこと）

3 情報を分類・整理して書く。

（書くこと）

4 文章の構成や段落の役割を考えて書く。

（書くこと）

5 要約したり要旨をとらえたりしながら読み取る。

（読むこと）

6 文脈にそって語句の意味を読み取る。

（読むこと）

43

42

41

40

39

38

33

31

29

小問①～⑥の正答について

44  
～  
45

第一学年【めあて】立場を理解しながら、計画的に話し合う。

( ) ( ) 組 ( ) ( ) 番 名前 ( )

□ K中学校の関谷さんの学級では、文化祭の出し物について、話し合うことになりました。次に示す【話し合いの様子の一部】を読んで、あとの問いに答えなさい。

【話し合いの様子の一部】

南(司会) 「それでは、話し合いを始めます。前回の話し合いで劇をすることは決まりましたので、今回は具体的に何をするかということと、役割分担について決めます。意見がある人は、手を挙げて発言して下さい。」

関谷 「私は、今話題になっている映画を原作にした劇がいいのではないかと思います。すごく人気があつて、このクラスでも観たという人が多いですよ。ほとんどの人があらずじを知っているので、分かりやすいと思います。」

相川 「もとの映画があると、比べられるのがちょっと心配です。それに、二時間の映画を三十分の劇にするのも無理があるのではないのでしょうか。それよりは、自分たちでオリジナルの話を作った方がいいのではないのでしょうか。」

南(司会) 「A」

結城 「去年の文化祭の後で、どれがおもしろかったかのアンケートをとりました。一番評判がよかったのは、生活指導の青木先生を主人公にした、『学校レンジャー』でした。オリジナルで、身近なテーマの方が、観る人も興味をもちやすいのかもしれないですね。」

南(司会) 「B」

遠山 「みんなの意見は、どれも説得力があるので、うまく意見を合わせたものにしたらどうでしょうか。」

南(司会) 「C」

遠山 「えっと、映画の話の舞台を学校に置き換えて、ヒロインをこの学校の生徒にするのはどうでしょうか。」

木原 「だれがヒロインするの？ 楽しみだなあ。」

南(司会) 「木原さん、D」

今、遠山さんから、映画の舞台を身近なところに置き換えたオリジナル劇、という案が出ました。これについて意見はありませんか。」

〈資料A〉

- (1) 映画の宣伝チラシ
- (2) 新聞記事 (映画の観客動員数が1000万人を突破したという内容)
- (3) 「学校レンジャー」のポスター
- (4) 昨年度の文化祭のアンケート結果 (Q1「おもしろかった出し物はどれですか」)
- (5) 学校新聞記事 (「学校レンジャー」についての青木先生へのインタビュー)

〈資料B〉

- 昨年度の文化祭のアンケート結果
- Q2 文化祭の感想
- ・保護者や外部からの来客が多く、プログラムの枚数が足りなかった。
  - ・客席がうるさくて声が聞こえにくかった。
  - ・空いている席が見つけられなくて座れなかった。
  - ・どこの教室で何の出し物をやっているのかが分かりにくかった。
  - ・…
  - ・

問1 司会の南さんの[A]と[C]に入る言葉として、適当なものを次のア～オからそれぞれ一つずつ選び、記号で答えなさい。

ア 今までに出た意見について、何か意見はありませんか。

イ 今の意見について、何か質問はありませんか。

ウ 具体的には、どのようにするのですか。

エ では、次の話題に移りたいと思います。

オ 今、対照的な意見が出ましたが、それについて意見はありませんか。

A	<input type="checkbox"/>
B	<input type="checkbox"/>
C	<input type="checkbox"/>

問2 結城さんは、意見に説得力をもたせるため、資料を提示しながら発言しました。どの資料を用いるのが最も効果的ですか。〈資料A〉の中から一つ選び、番号で答えなさい。

問3 [D]には、木原さんに対する、司会の南さんからの注意の言葉が入ります。どのような内容だと考えられますか。司会としての言葉を考えて書きなさい。

--	--

問4 出し物についての話し合いが終わり、司会の南さんが新たな議題を出しました。

南(司会) 「次に役割分担について話し合いをします。今年の文化祭で新しくつくった方がよい役割があれば、意見を出してください。」

〈資料B〉を見て、司会の南さんの求めに応じる形で、新たにつくった方がよい役割とその役割をつくる理由を述べた意見を、実際に話すように書きなさい。

--	--	--	--	--

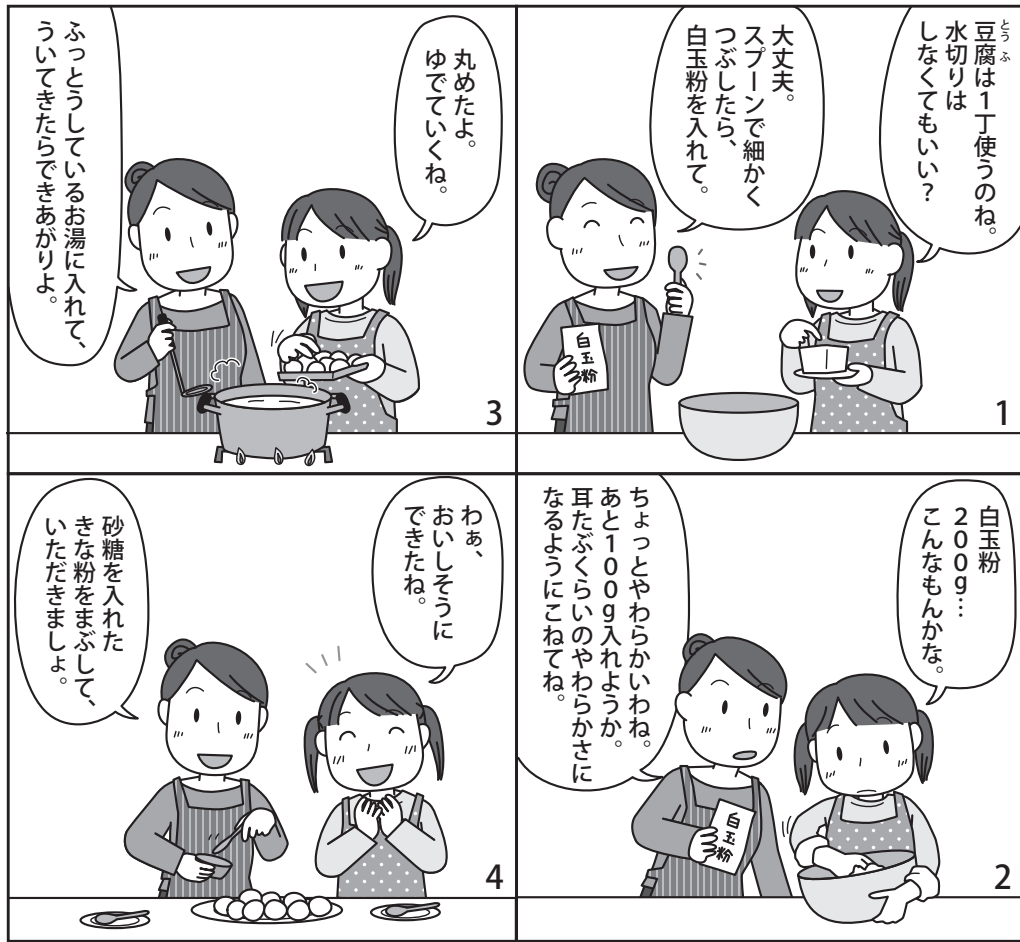
《大切なこと》

効果的な話し合いをするために気を付けること。

- 自分の意見に説得力をもたせるため、根拠を明確にする。  
こんきょ
- 話し合いの話題や展開を正確にとらえて発言する。
- 司会者は出た意見を整理し、必要に応じて詳しい説明を求める。  
くわ
- 司会者は、発言が話題からはずれたときは修正する。

第一学年「めあて」経験したことや想像したことをもとに文章を書く。

2 中学生の美和さんは、「中学生ヘルシー・クッキングコンテスト」に応募するため、豆腐入り白玉団子を作ることになりました。次の【料理の様子】と【その後の美和さんと母親との会話】を読んで、あとの問いに答えなさい。



【その後の美和さんと母親との会話】

美和「思ったよりたくさんできたね。四人分くらいあるかな。」

母親「レシピは、二人分にした方が分かりやすいわね。」

美和「じゃあ、レシピはこれの半分の量で書くな。」

母親「豆腐は半丁だけど、商品によって大きさが違うから、重さも書いた方がいいわね。この豆腐は、一丁で四〇〇gあるわ。」

美和「材料と作り方に分けて、書いていけばいいのね。」

母親「それと、『ヘルシー・クッキング』がテーマだから、カロリーや栄養についてまとめるといいかもしれないわね。お豆腐は、タンパク質が豊富で低カロリーだからね。」

問1 美和さんは、レシピにのせる【材料】、【作り方】を次のようにまとめました。空欄に入る内容を考えて書きなさい。

栄養いっぱい!

## 豆腐入り白玉団子

低カロリー!!

【材料】(二人分)

- 絹ごし豆腐 … 1 / 2丁
- ( ① ) g
- ( ② )
- … ( ③ ) g
- きなこ…適量
- 砂糖…適量

( ) ( ) 組 ( ) ( ) 番 名前 ( )

【作り方】

1 絹ごし豆腐を、スプーンで細かくつぶす。

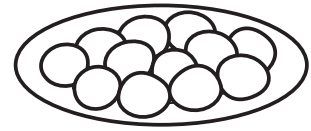
2

④

3

⑤

4 ういてきたら網あみですくう。  
砂糖と混ぜたきなこをまぶして、できあがり。



問2 美和さんは、お母さんの「カロリーや栄養についてまとめるといいかもしれない」という言葉を参考にして、資料を集めることにしました。  
次の中で、適切な資料はどれですか。二つ選んで、記号で答えなさい。

ア タンパク質の一日の必要量の表  
イ 白玉団子の調理時間と費用をまとめた表  
ウ タンパク質の熱による減少量をまとめた折れ線グラフ  
エ 豆腐と牛肉の栄養素やカロリーを比較した表  
オ 都道府県別の豆腐の一家庭あたりの消費量をまとめた表


問3 下のメモは、美和さんが豆腐のカロリーや栄養について調べたことを書いたものです。これをもとに、次の空欄くうらんに入る内容を考えて、レシピに付けるまとめを完成させなさい。

1 低カロリー食品  
2 高タンパク

同じ量のタンパク質

→牛肉と比べて  
カロリーは半分

豆腐1丁で一日分の  
半分のタンパク質!

今回のクッキングには豆腐を使いましたが、豆腐はとても体にいいですよ!

第一に、

⑥

第二に、

⑦

みなさんも、ぜひ作ってみて下さいね!

《大切なこと》

- 自分の経験したことや考えたことを伝えるために気を付けること。
- 内容を整理して、簡潔にまとめる。
- 読む人の気持ちになって、内容が伝わるか確認する。
- メモした内容を適宜てきぎまとめて、分かりやすく説明する。

第一学年「めあて」登場人物の心情・場面描写をとらえる。

3 S中学校の宮崎さんの学級では、詩とその鑑賞文を読んで、話し合いを行いました。その文章と【話し合いの様子】を読んで、あとの問いに答えなさい。

蛇

嶋岡 晨

落石におびえつつハーケンを打ち  
雷鳴におののく手でザイルをたぐり  
あせにまみれてよじ登った  
山

いつもはおとなしいが  
暴れだしたら手のつけられない  
大きな牛  
ぼくらはそのかたにとまった  
蛇みたいなものだ

けれど今ぼくらの中を  
まじりつけなしの風がふきぬけ  
このよろこびのひととき  
蛇のころは山よりも大きく  
岩燕の歌  
わかさのこだま

いかにも地球にこしかけて  
いっぶくしているぼくらのいのちだ。

ロッククライミングしている〈ぼくら〉です。

二連で、へいつもはおとなしいが／暴れだしたら手のつけられない／大き

( ) (組) ( ) (番号前) ( )

な牛」と、突然、  
A に無関係の B の話になり、比喩という感じが  
ません。それが、〈ぼくらはそのかたにとまった〉(蛇みたいなものだ)となっ  
た時に、「ぼくらが蛇だとすると、B はなんだろう。これは A な  
んだ。」と気づくわけです。

蛇というのは、ちっぽけなイメージがあります。いつ何時、牛のしっぽで  
はたかれて命を落とすかわからない。ということは、山に登れば、蛇みたい  
に、落石や落雷でいつ命を落とすかわからない。山の遭難というのはよくあ  
ることです。そういう、いつ何時命を落とすかわからないちっぽけな自分た  
ちではあるけれども、〈蛇のころは山よりも大きく〉なる。この辺は比喩  
の使い方がみごとです。山登りという現実が、命の危険をおかして何かする  
ところにちっぽけな人間の偉大なひとつの姿が見える感じがします。

(西郷竹彦『詩の授業—理論と方法』より)

【話し合いの様子】

宮崎「詩の中で用いられている『大きな牛』と『蛇』のたとえがおもしろいよね。  
この比喩によって、C と D の対比が、読者にも伝わってくる。」

早川「『いつもはおとなしいが／暴れだしたら手のつけられない』というのは、  
E という現実を表しているんだね。」

今井「第三連は『けれど』からはじまっていて、それまでとはちがう雰囲気  
になっているね。ここでの『今』はどの時点だと思う?」

宮崎「ぼくはロッククライミングの途中だと思った。牛の『かた』にとまっ  
ているんだからね。」

早川「いや、この詩の第一連では、『F』と言っているよ。つまり、  
ロッククライミングはもう終わっているということだと思うんだ。」

今井「第三連で」と言っているよね。この表現から、今が最

高にうれしいんだ、という、作者の思いが伝わってくるね。だから、ロツククライミングのゴールである山頂にいと考えたんだけど。」

早川「あれっ、山登りって、登って終わりじゃなくて、その後下りてきて終わりなんじゃないの。だから山から下りてきた時が『今』だと思う。」

今井「でも、『まじりっけなしの風がふきぬけ』と言っているところからは、山頂に立って風を受けている場面が思い浮かぶよ。それにと言っているから、登りきったいちばんうれしい時で、下りる前に山頂で休んでいるところなんじゃないかな」

問1 鑑賞文中の・に入る言葉を、Aは一字、Bは四字で詩の中からぬき出しなさい。

A	
B	

問2 ・に入る言葉を、Cには「自然」、Dには「人間」という言葉を使って、それぞれ十字以内で書きなさい。

D	C

問3 に入る言葉を、「おとなしい」「暴れだしたら」が山のどのような様子の比喩になっているのかを考えて書きなさい。

--	--	--

問4 ～に入る言葉を、それぞれ詩の中からぬき出して書きなさい。

H	G	F

《大切なこと》

- 心情・場面描写を読み取るときに注意すること。
- 感動の中心がどこにあるかを考える。
- 情景には心情が投影されている場合もある。
- 文章の中の時間的、空間的な場面の展開、登場人物の心情や行動、情景描写などに注意して読み進める。

大問1～3の出題の趣旨、正答

1 P 29・30

1 出題の趣旨

○ 話し合いでは、自分の言いたいことを一方的に主張するのではなく、他者の意見にも耳を傾け、良いところは認めた上で、自分の意見とすり合わせていこうとする姿勢が重要である。また、自分の意見を説得力をもって伝えるため、前もって準備した上で話すことの大切さも理解してほしい。さらに、話し合いにおいては、司会者の立場になることもあるだろう。スムーズに議論を進行させるための司会者・発言者の双方の役割についても考えるきっかけとすることに出題した。

2 正答について

問1

○ 正答

A オ B ア C ウ

○ 解説

司会者の主な役割は、的確な意見が出るように、必要に応じて話の流れを整理し、それに沿った意見を促すことである。それまでに出た意見をまとめ、次にどのような意見を出してほしいのかを明確に打ち出していききたい。その際、司会者自身が求める意見を誘導しないように、注意する必要がある。(第1学年 A 話すこと・聞くこと(1)オ)

問2

○ 正答

(4)

○ 解説

意見に説得力をもたせるための方法について考えさせる問題である。

問3

○ 正答

(例) 話し合いの内容と直接関係のない意見は控えてください。

○ 解説

「文化祭の劇をどのようなものにするか」を話し合っている場面だが、本原さんは、「誰がヒロインをするか」という関係のない話題を持ち出している。話し合いが話題からずれたときは、流れを修正するのも司会者の大切な役割である。(第1学年 A 話すこと・聞くこと(1)オ)

問4

○ 正答

(例) 会場で、誘導や監視を行う係が必要です。アンケートでは、会場がうるさかった、座れなかったなどの意見が見られました。客席の周辺に係がいれば、座れない人を誘導したり、私語の多い人に注意したりするなどして、もっと気持ちよく劇を観てもらおうことができると思います。

○ 解説

資料から問題点を探り、それに応じて自分の意見を発表する問題である。(資料B)からは、プログラムの少なさや座席についての対応が十分でなかったことが読み取れる。この問題点に対処できる係を考える。(第1学年 A 話すこと・聞くこと(1)ア)



1 出題の趣旨

○ 自分が見聞きしたことや経験したことを、他者に伝える機会が日常生活でも多いだろう。文章によって他者に伝える場合には、特に文章を読んだ相手に何らかの行動を促す場合などには、より分かりやすく正確に伝えることが求められる。起こったことやしたことそのまま伝えるだけではなく、より効果的に必要な情報を整理して伝えるための方法についても検討させるために出題した。

2 正答について

問1

○ 正答

- ① 二〇〇      ② 白玉粉      ③ 一五〇

④ (例) つぶした豆腐に白玉粉を入れ、耳たぶくらいのやわらかさになるまでよくこねる。

⑤ (例) こねたものを丸めて、ふつとうしたお湯の中に入れる。

○ 解説

自分の経験をもとに、内容を整理して書くことが求められる。美和さんが作ったのが四人分の料理であるのに対し、レシピは二人分で作成していることにも注意したい。また、白玉粉は二〇〇gを入れたあとで、さらに一〇〇gを追加していることから、合計三〇〇gの半量とする必要がある。母親が「豆腐一丁の大きさは決まっていない」と指摘しているように、「これを読んだ人が、自分と同じ条件で再現できるか」という視点は、常にもっておく必要があるだろう。さらに、「美和さんが実際に作った際には、白玉粉が足りずにあとから追加しているが、レシピを作成する際にはこの過程は省略できる。ただし、「耳たぶくらいの大きさになるまで」という説明は、入れた方が実際に作る際には分かりやすく、親切だろう。また、マンガの3ではゆでた団子が浮いてくるところ

までを入れているが、レシピでは4に「ういてきたら」と書かれているため、⑤として必要なのがどの部分までであるかにも注意する。(第1学年 (2)情報の扱い方に関する事項イ、B書くこと(1)ア・エ)

問2

○ 正答

ア・エ

○ 解説

母親のアドバイスから、単に豆腐入り白玉団子のレシピを記述するだけでなく、できあがった料理の利点を盛り込むことも考えている。記述する内容をよりよく伝えるためには、必要な資料を考え、選択することも重要であることに気付かせたい。(第1学年 B書くこと(1)ア)

問3

○ 正答

⑥ (例) 豆腐は低カロリー食品です。もし、牛肉と豆腐で同じ量のタンパク質をとろうとすると、豆腐のカロリーは、牛肉の半分です。

⑦ (例) 豆腐は高タンパクです。豆腐を一丁食べれば、一日に必要なタンパク質の量の半分を摂取することができます。

○ 解説

豆腐の栄養素やカロリーについて、ヘルシーであることの根拠を説明することが求められている。「1 低カロリー食品」と、「2 高タンパク」について、メモにまとめられているが、これは自分用のメモなので、ポイントだけ書かれていて、きちんとした文章にはなっていない。これを、読んだ人に伝わるように、主語と述語をはっきりとさせて、分かりやすくまとめることが求められる。

「豆腐はヘルシーな食材である」ということを読み手に伝えることが目的なので、このことが明確に伝わるよう、簡潔で分かりやすい文章を工夫したい。(第1学年 (2)情報の扱い方に関する事項イ、B書くこと(1)ア・エ)

1 出題の趣旨

○ 詩では、情景や人物を別のものにとえたり、心情を直接的な言葉では表現していなかったりするため、テーマや人物の心情が分かりづらい場合が多い。また、情景描写についても、目に見えている情景か、作者の心の中の情景なのかの区別が明確にされていないこともある。しかし、詩でも物語などと同じく、表現を注意深く読み取り、作者の感動の中心をとらえることで、心情・情景を読み取っていくことができる。その上で、自分の経験や心情と重ね合わせ、詩の世界を豊かに広げていけばよいだろう。こうした方法について学ぶために出題した。

2 正答について

問1

○ 正答

A 山 B 大きな牛

○ 解説

実際の「山」と「ぼくら」の関係が、第二連では「大きな牛」と「虻」との関係にたとえられている。(第1学年 C 読むこと(1)イ)

問2

○ 正答

C (例) 大きな力をもった自然(10字)

D (例) ちっぽけで弱い人間(9字)

○ 解説

「大きな牛」と「虻」という比喻が表す内容をとらえる問題。鑑賞文にも、「虻というのは、ちっぽけなイメージがあります」とあるので、このあたりもヒントにして考えていきたい。「山」というイメージの奥には、

人間には到底支配できない自然があることをつかめるとよいだろう。(第1学年 C 読むこと(1)イ)

問3

○ 正答

(例) 一見安全に見えても、そこに人間が行けば、落石や落雷でいつ命を落とすかわからない

○ 解説

「牛」によつてたとえられた「暴れだしたら手のつけられない」という表現が、具体的に山についてはどんなことを表しているのかをとらえる。鑑賞文は詩の内容を理解する手掛かりになるので、ここから自分の中でイメージをさらに広げていきたい。(第1学年 C 読むこと(1)イ)

問4

○ 正答

F あせにまみれてよじ登った

G このよるこびのひととき

H いっぱくしている

○ 解説

描かれている情景の根拠となる表現を、言葉の微妙な表現の違いや、言葉の使い方の印象をヒントに読み取っていく問題。実際に詩や物語を鑑賞する場合でも、こうした視点は非常に重要である。(第1学年 C 読むこと(1)ウ)

第一学年「めあて」自分との考えの違いを整理しながら聞く。

( ) (組) ( ) (番号前) ( )

Ⅰ H中学校の元村さんたちは、新入生への部活動の説明をどのように行うかについて話し合いました。次の文章は、その話し合いの様子の一部です。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

【話し合いの様子の一部】

中園 (司会) 来週金曜日の部活動見学会をどのように行うかについて、意見を

をお願いします。例年は体育館に一年生が集合して、壇上で順に部活動の紹介をするのですが、それについて何か意見はありませんか。

元村 私は、一年生が各部活動の活動場所を回って、実際の部活動の様子を見学する形にすればいいのではないかと思います。体育館での部活動紹介では、普段の部活動の様子をなかなか知ることができません。実際に各部活動を訪問すれば、質問や相談も気軽にできると思います。

戸川 でも、実際の活動場所だと、一度にたくさん生徒が見ることができないので、何度も説明をしないといけないよね。どこで部活動をやっていくかがわからないので、案内する生徒も必要だと思います。

元村 体育館で行う場合、壇上に卓球台や美術部の絵を運んだりする準備も大変だと思います。一年生の椅子も並べる必要がありますし。

中園 (司会) A

戸川 部活動で必要なものは各部活動で用意することにしたなら、負担は分散できるのではないですか。一年生の椅子も、自分たちで一腳ずつ運べばいいと思います。

元村 部活動の場所は、一覧にして掲示すれば、問題ないと思います。説明は確かに大変ですが、その分、新入生も一生懸命聞いてくれるのではないですか。

中園 (司会) B

問1 書記の金子さんは、元村さん、戸川さんの意見について、次の表にまとめて黒板に書きました。空欄①～③に入る言葉を書きなさい。

問題点	良い点	案
何度も説明する必要がある。案内する生徒が必要になる。	②が気軽にできる。	元村 活動場所を回って実際の部活動を見学する。 普段の部活動の様子が分かる。
卓球台や絵、一年生の椅子などの③が大変。	一度に全員に説明ができる。	戸川 ①で行う。

問2 Aにはどのような言葉が入りますか。続く戸川さんと元村さんの言葉から考えて、実際に話すように書きなさい。

問3 中園さんはこの後、司会として話し合いをどのように進めていけばよいと考えますか。Bに入る言葉を考えて、実際に話すように書きなさい。

第一学年「めあて」相手の反応を踏まえながら話す。

2 中学生の健太さんの家に、今日来ることになっている親戚のおじさんから電話がかかってきました。次は、その通話の内容の一部です。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

おじさん① もしもし、健太くんかい。駅に着いたんだが、ひさしぶりに来た

健太さん から、健太くんの家までの道が分からないんだ。教えてくれないか。わかりました。駅前のコンビニとレストランの間の道を進んで、

おじさん② グラウンドのある交差点を右に曲がって、少し行ったところですよ。一度に言われてもわからないよ。少しずつ言ってくれないか。

健太さん A

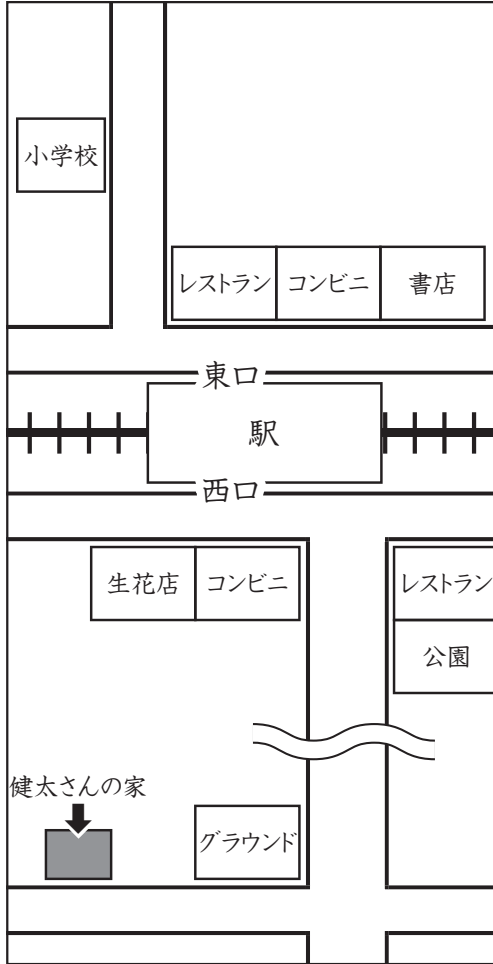
おじさん③ コンビニとレストランの間？ おかしいな。道なんてないぞ。

健太さん B

おじさん④ 本屋があるよ。本屋とコンビニとレストランが並んでいるよ。

健太さん C

おじさん⑤ なるほど、出口がちがっていたんだね。反対側に行ってみるよ。



( ) (組) ( ) (番号前) ( )

問1 おじさん②の発言を参考にして、Aに入る言葉を書きなさい。

問2 健太さんは、おじさん③の発言を聞いて、おじさんのいる場所を確認するために質問をしました。おじさん④の発言を参考にして、Bに入る言葉を書きなさい。

問3 おじさんは、どこから電話をかけてきたと思われますか。地図中に書きなさい。

問4 おじさんの位置を確認した健太さんは、この後どのように家までの道を教えればよいですか。おじさん②の発言をふまえて、Cに入る言葉を書きなさい。

図1 ペットボトルの物質の流れ (単位:千トン)

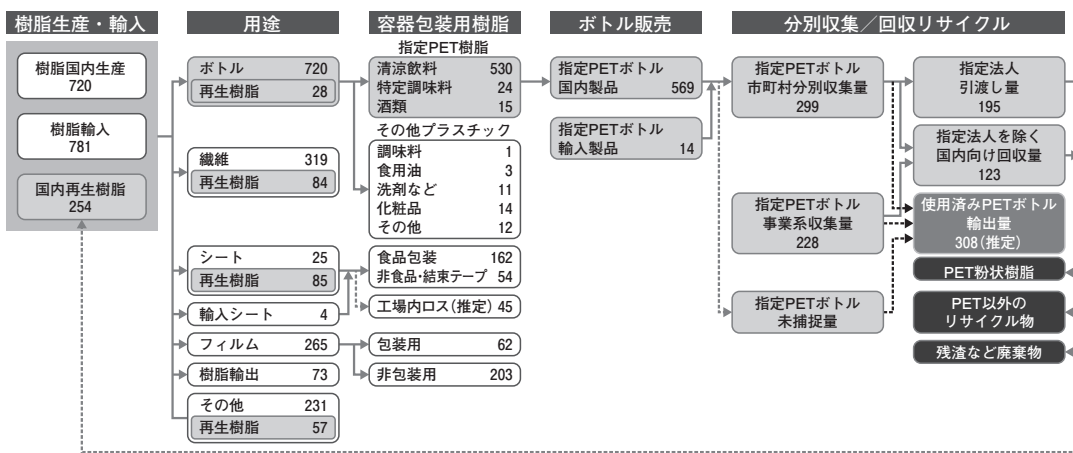


図2 日米欧のPETボトル回収率比較

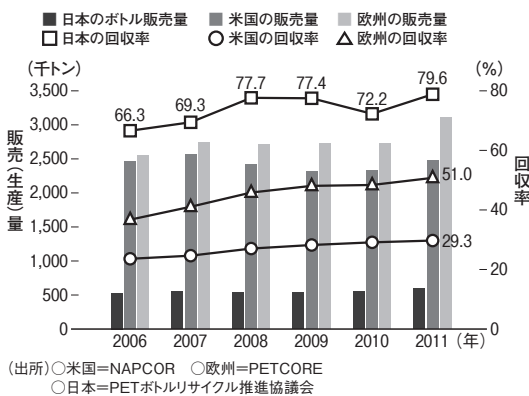
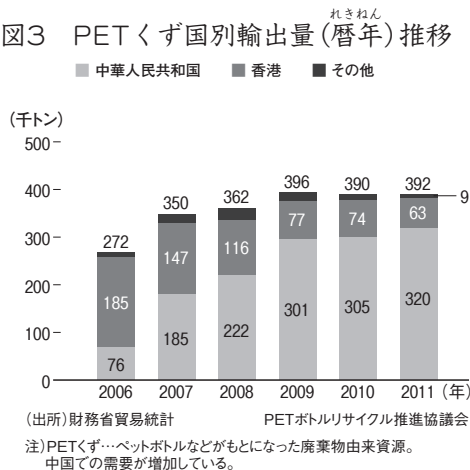


図3 PETくず国別輸出货量(暦年)推移



【レポート】

ペットボトルリサイクルの問題点

Y中学校 1年2組 おおまえゆか 大前由香

私は、ペットボトルを回収箱に入れているとき、これがどのように再利用されているかということに興味をもち、調べてみました。

● 図1からわかること

国内向けに回収されたペットボトルから254,000トンが  としてボトルやシートなどに加工される。

● 図2からわかること

日本のペットボトルの  おうべい は欧米よりも少ないが、  
 は非常に高い水準を保っている。

● 図3からわかること

日本で集められたペットボトルのうち、  
 として中国へ輸出される量は年々  。

3 Y中学校の大前さんは、ペットボトルのリサイクルの問題点について調べました。上段の資料(図1～図3)は、リサイクルに関する資料です。下段は大前さんがまとめた「レポート」です。「レポート」の①～⑤に入る言葉を、資料中から書きぬきなさい。

第一学年「めあて」情報を分類・整理して書く。

( ) ( ) 組 ( ) ( ) 番 名前 ( )

# 第一学年【めあて】文章の構成や段落の役割を考えて書く。

( ) (組) ( ) (番号前) ( )

④ N中学校の東山さんは、防災用の手回しラジオを勧め、その使い方を説明する文章を書くことにしました。次の【下書き】と、それについての【友達からのアドバイス】を読んで、あとの問いに答えなさい。

## 【下書き】

① 東日本大震災以降、災害への日頃から十分な備えの必要性が叫ばれていますが、その中で注目を集めているのが、手回し式のラジオです。電池がなくても使え、収納されているハンドルを起こして、右か左に回すことで充電することができ、レバーを上下に動かすと、携帯の充電器やライトとしても使えます。そのために、きつとこの手回し式のラジオは非常に役立つでしょう。みなさんのおうちでも、準備されてはいかがでしょうか。

② 使い方は簡単です。昔の電化製品に比べて、最近の製品は小さな子からお年寄りまで使いやすくなっているのが特徴です。まず、収納されているハンドルを起こします。これを、右でも左でも、好きな方向に回します。これで、充電を行い、ラジオを聴くことができます。大きな災害が起こると、電気や水道などのライフラインはしばらく混乱すると考えられます。そのようなとき、ラジオで正しい情報を得、ライフラインを確保することはとても重要です。また、切り替えのレバーを上動かすと、ライトにもなります。下に動かすと、携帯の充電器になります。

## 【友達からのアドバイス】

① ③段落をもうけ、まとめの段落とすると、文章の意図が分かりやすくなると思うよ。①段落や②段落にまとめに使える文が混ざっているの、それを使って③段落を完成させたらどうか。

② 各段落の内容を整理するといいですね。①段落にはラジオの紹介、②段落ではラジオの使い方、③段落ではまとめ、とするかと思いいいと思いい

ます。内容が混ざっている部分は整理が必要ですね。  
③ ②段落は、ラジオの使い方の説明に限定すると思います。それに、説明と直接関係のない内容が入っているから、必要ない部分は整理すると思います。

問 【友達からのアドバイス】に従って、内容を整理して【下書き】を書き直しなさい。


第一学年「めあて」要約したり要旨をとらえたりしながら読み取る。

( ) (組) ( ) (番 名前)

⑤ 山本さんの学級では、「機械の発明」に関する文章を読んで、要旨をまとめることになりました。次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

① 新しいエネルギーの発見は、新しい機械を生み出す。発明された機械は、つぎつぎに増殖して、人間社会そのものを根底から変えていく。

② もともと、人間はホモ・ファール、すなわち「道具を使う動物」とされ、石器時代からさまざまな用具を利用してきた。だが、それらは、あくまで手の延長であり、人間の身体の補助的役割を果たしたにすぎなかった。

③ ところが、機械はちがう。道具は人間の意のままに、たやすく使いこなすことができることから、親しみを与えるのに対し、機械は複雑な構造を持ち、動かすのにも熟練を必要とする。親しみはしだいに失われていく。

④ さらに機械が道具と決定的に性格を異にするのは、それが人の力によってではなく、他の動力によって仕事をするからだ。むろん、機械といえども人間がつくり出したものであり、操作するのは人にちがいないのだが、かんじんの動力が、他力であるところから、機械は人間に同化するのではなく、ある種の威圧感をもって人間に対立する存在となる。その冷たい関係は、機械が複雑化し、大型化し、高度化するにつれて、いよいよ強まる。

⑤ こうした機械は、十八世紀半ばから十九世紀にかけて、まずイギリスに出現した。それがもたらした産業革命が、人類史のなかで画期的事件となったのは、道具が機械へと変質し、その機械が人間の社会組織を根底からくつがえすほどの不気味な力を発揮し始めたゆえである。

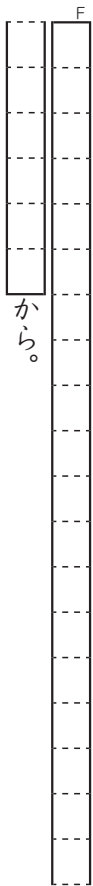
(森本哲郎『文明の主役—エネルギーと人間の物語—より)

問1 山本さんは、この文章の内容を次のようにノートに整理しました。A～Eにあてはまる言葉を、マス目の数に合うように文章中からぬき出しなさい。また、Fにあてはまる「画期的事件」となった理由を、文章中の言葉を用いて「…から。」につながるように二十五字以内でまとめなさい。(句読点等は字数に数えること。)

① 新しいエネルギーの発見↓新しい機械↓人間社会を変えていく

道具		機械	
手の延長			
人間の身体の補助的役割			
たやすく使いこなせる	A		
親しみを与える	動かすのにBが必要		
人の力で動く	親しみは失われていく		
人間に同化する	他のCで動く		
	人間とDする		

⑤ 機械がEをもたらず。画期的事件となる。



問2 山本さんは、それぞれの段落の役割を次のように付せんに書きました。それぞれの付せんの□の中に入る形式段落の番号を書きなさい。

- あ  話題を切り替える
- い  話題を提示する
- う  前の段落に付け加える
- え  前の段落と対比する
- お  話題に沿って書き始める

第一学年「めあて」文脈にそって語句の意味を読み取る。

6 中学生の大田さんは、落語「子ほめ」を読んで、その内容について先生と話し合いました。次の文章は、落語のあらすじと下げ（最後の落ち）の部分と、それについての大田さんと先生との会話です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

【あらすじ】ご隠居さんいんきょのところはタダ酒を飲みに来たクマさんは、ご隠居さんから「そんなときにはおせじの一つでも言うものだ」と説教され、年を若く言えば、相手は喜ぶと教えられる。そこでクマさんは、子どもが生まれたばかりのタケさんのところに行き、うまく赤ん坊をほめてタダ酒にありつこうとするのだった。

クマ「……①ときにタケさん！」

タケ「気持ちの悪い声をだしやがる。なんだい？」

クマ「このお子さんは、②おいくつで？」

タケ「よせよ、まだ生まれたばかりだから、ひとつだよ」

クマ「へっ？ ひとつにしては、おわかくみえます」

タケ「いくつにみえる？」

クマ「どうみても、タダだ」

(『子ども古典落語①』)

落語についての大田さんと先生との会話

大田さん「生まれたばかりの赤ちゃんを一歳さいと言っているのはなぜですか？」

先生「昔は、年齢ねんれいを数え年で数えたんだ。だから、生まれたときにはすでに

一歳で、次の年の正月を迎むかえると、二歳になったんだよ」

大田さん「なるほど。最後の『タダ』という下げは、どういう意味ですか？」

先生「当時は、A歳よりも若い年はなかったから、クマさんは、それよ

り若いB歳という意味で『タダ』に見えると聞いたんだ。これは、最

初に登場した『タダ酒』にも引っかけられているんだ。でも、今はC

歳という年齢があるので、この下げはわかりづらいね。そこで、この部分

は、今では③他の表現に置き換えられていることも多いんだよ。」

( ) (組) ( ) (番 名前) ( )

問1 ①ときにタケさん！ とありますが、このときのクマさんの声を演じるなら、どのような調子で読めばいいですか。次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

ア 怒りを無理に抑おさえているような、静かな調子。

イ どう言うべきか迷っている、落ち着きのない調子。

ウ 機嫌きげんを取ろうとするような、変に明るい調子。

エ 赤ちゃんのかわいさにうっとりしている、甘い調子。

問2 ②おいくつで とありますが、この部分と同じようにていねいな話し方をしている部分を、文章中から十字以内でぬき出して書きなさい。


問3 A C に入る数字を、算用数字で答えなさい。

A
B
C

問4 ③他の表現に置き換えられている とありますが、「どうみても、タダだ」という下げを、今の時代の私たちに理解しやすいように言い直すなら、あなたならどのような表現に換えますか。「どうみても、」に続くように、あなたの考えを書きなさい。

どうみても、



小問1～6の正答

【話すこと・聞くこと】

1 P 38

問1 ① 体育館 ② 質問や相談 ③ 準備

問2 (例) 挙げられた問題点を解決するために、どのような対策が考えられますか。

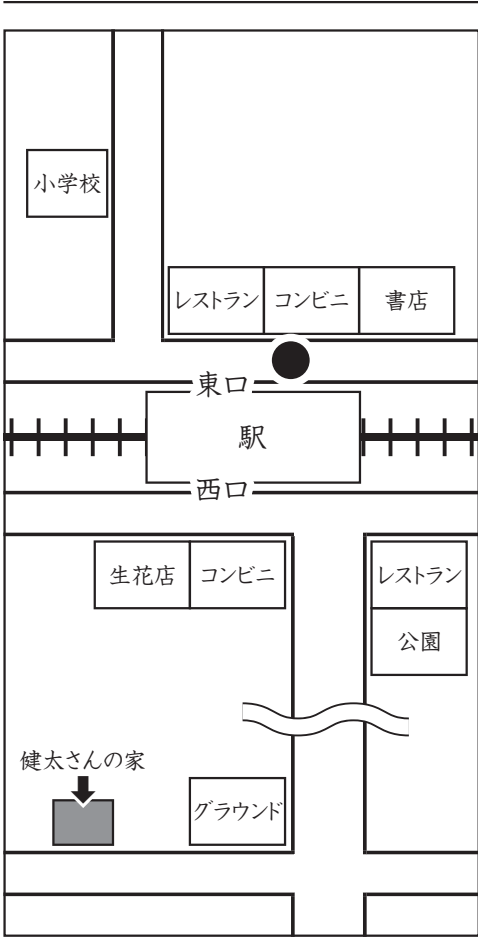
問3 (例) 活動場所を回る案と体育館で行う案が出ました。この二つの案のどちらにするか、両方の案のよい点と問題点について、さらに比較検討して決定したいと思います。

2 P 39

問1 (例) まず、駅の前のコンビニとレストランの間の道を進んでください。

問2 (例) そこから見えるコンビニの隣には、何がありますか。

問3



問4 (例) 今、おじさんは駅の東口にいるようなので、まずは、西口に

行ってください。

【書くこと】

3 P 40

- ① 国内再生樹脂
- ② 販売量
- ③ 回収率
- ④ PETくず
- ⑤ 増加している

東日本大震災以降、災害への日頃からの十分な備えの必要性が叫ばれていますが、その中で注目を集めているのが、手回し式のラジオです。電池がなくてもハンドルを回すことで充電して使え、携帯の充電器やライトとしても使えます。

使い方は簡単です。まず、収納されているハンドルを起こします。これを、右でも左でも、好きな方向に回します。これで、充電を行い、ラジオを聴くことができます。また、切り替えのレバーを上にも動かすと、ライトにもなります。下に動かすと、携帯の充電器になります。

大きな災害が起こると、電気や水道などのライフラインはしばらく混乱すると考えられます。そんなとき、ラジオで正しい情報を得、ライフラインを確保することはとても重要です。そのために、きつとこの手回し式のラジオは非常に役立つでしょう。みなさんのおうちでも、準備されてはいかがでしょう。

【読むこと】

5 P 42

問1 A 複雑な構造 B 熟練 C 動力 D 対立

E 産業革命

F 機械が社会組織を根底からくつがえす力を発揮し始めた(25字)

問2 ㉞5 ㉞1 ㉞4 ㉞3 ㉞2

6 P 43

問1 ウ

問2 おわかくみえます(8字)

問3 A 1 B 0 C 0

問4 (例) (どうみても)まだ生まれていないみたいだ。／まだ半分だ。今晚生まれるみたいだ。